Corporate Social ResponsibilityNTT西日本グループのCSR

▶NTT西日本グループのCSRに対する考え方

NTT西日本グループのCSRは、「社会的」「経済的」「人間的」価値の創造を図ることにより企業価値を高めていく「価値創造」活動 であると考えています。当グループの強みである、情報通信サービスにおける技術・資源・ノウハウ等を活かし、3つの価値を高めていく ことで、ユビキタスな情報ネットワークを基本とした安心・安全、かつ持続可能な社会づくりに貢献していきます。

CSRを支える3つの価値

お客様・地球環境・地域社会に対して

社会的価値の増大

- ●NTT西日本グループ中期ヴィジョンの実現
- ●あらゆる機会を捉えた社会的価値の増大
 - ・社会貢献活動の推進
 - ・地球環境保護の推進

株主に対して

経済的価値の増大

- ●中期経営戦略の実現
- ●財務体質の改善
- ●現場力重視の業務運営による 競争力強化
- ●国際規格の導入

社員に対して

人間的価値の増大

- ●ブロードバンド時代に 誇りを持てる社員の育成
- ●働きやすい職場環境づくり
- ●人権の尊重

コンプライアンス(企業倫理憲章) 西日本スピリッツ

NTT西日本グループ中期ヴィジョン

◆NTT西日本グループが目指すもの

- ●NTT西日本グループは、ユニバーサルサービスでもブロードバンド&ユビキタスでも「お客さまに末永くご愛顧いただけること」を目指 します(カスタマー・ファースト)。
- ●そのために、光ブロードバンドのナンバーワン事業者として、また通信の最後の拠り所(ラストリゾート)の担い手として、

お客さまに感動していただく お客さまの課題を解決し、お客さまの価値創造をお手伝いします。

地域の発展に貢献する 地域情報化の一翼を担い、地域社会と共生していきます。

安心・安全な社会の実現に貢献する 「どんな時でも頼りになる」というお客さまの信頼にお応えしていきます。

◆NTT西日本グループの重点的な取り組み

- ●NTT西日本グループは、NTTグループの中核として、持株会社が2004年11月に発表した「中期経営戦略」を踏まえ、来たるべき 光IP時代を見据えつつ、可能な限り先取りする形で取り組みます。
 - 光化・IP化を通じた高品質でコストパフォーマンスに優れたブロードバンド&ユビキタスサービスの実現
 - 当分の間、最後の拠り所(ラストリゾート)としての役割を担う固定電話サービスの維持
- ●一方で、環境がいかに変化しようとも、常に「安心・安全・信頼 |を事業活動の基本と位置づけ、「現場力 |を徹底して磨き上げます。
 - お客さまの信頼にお応えする「現場力」の一層の向上

西日本スピリッツ

西日本スピリッツ

私たちNTT西日本グループは

技術と知恵で 2.[闘う武器]

世界に広がる情報流通の 3.[闘うフィールド]

エクセレントカンパニーを目指します 4.[目指す状態・目標]

行動指針

【お客さま第一】『姿勢』はお客さま第一 『原点』は「個」の自立 知恵】 『使うべき』は知恵 【コミュニケーション】『推進力』はコミュニケーション 【 革 新 】 「成長」は日々革新 【プロフェッショナル】 「目指す」はプロフェッショナル

行動規範

【1. お客さまへ】 私たちは、お客さまのプライバシーを尊重して、お客さまの情報を責任を持って管理し、 他に引ふる合名がリイバンーを与星して、の名となり情報を負任を持って言語しまた。お客さまに対して、臓気を持って対応します。 また、お客さまに対して、臓気を持って対応します。 【2. 株 主 へ】 私たちは、株主の期待に応えられるように、信頼される会計手続きに基づき、経営状況を適時、適切に公開します。 【3. 取引 先 へ】 私たちは、取引先の選定は価格・品質・サービス等を基準に行い、取引先と誠実に

対応します。 【4. 社員として】 私たちは、情報流通を業とする立場として、法律と会社のルールを遵守し、人権を

第重します。 (5. 社会の中で) 私たちは、地域社会の一員として、常に環境問題に配慮して、社会への貢献に努めます。

orporate Social Responsibility

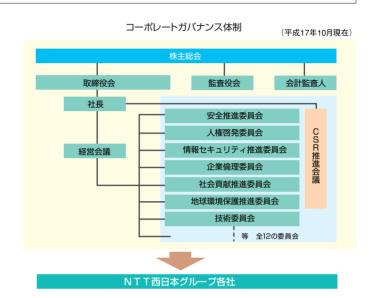
▶コーポレートガバナンス体制

NTT両日本グループは、コーポレートガバナンスを経営の重要な課 題として、高い倫理観を持ち、経営の健全性と透明性を高めるための 体制を構築しています。

具体的には、計15名で取締役会を構成し、業務執行の公正性を 監督するとともに責任を明確にしています。毎月1回程度開催される 取締役会では経営に関する重要事項についての決定や報告を行っ ています。監査役会は計3名で構成され、各監査役は取締役会等の 重要な会議への出席や業務の執行状況に関し適宜監査を行い、そ のための専任組織やスタッフを置くなど、体制強化に努めています。

また、重要事項について、適正な意思決定を行うための各種会議、 委員会を設置しています。さらに、NTT西日本グループ全体の内部 統制の整備・運用状況の検証を行い、その正確性を保つために監査 レビューやグループ統一監査を実施しています。

さらに、各種委員会での取り組み及び各担当において進める価値 創造活動を横通しする社長直轄の「CSR推進会議 | を設置し、CSR の推進を図って行きます。



▶ステークホルダーとの関わり

NTT西日本グループは、固定電話にご契約いただいている約2,540 万人のお客様をはじめ、NTT西日本グループに就業する約9万人の 社員等、また株主の方、お取引先、地域社会の人々など、多くの方々と の関わりの中で事業活動を行っています。企業価値を高め、CSRを正 しい方向に推進していくためには、これらのステークホルダーの皆様と コミュニケーションを図り、社会の声を知ることが不可欠であると考えて います。当グループでは、お客様相談センターを通じてお客様からの ご意見を聞いたり、地域のイベントに参加して近隣住民との交流を深 めるなど、さまざまな場面でコミュニケーションを推進しています。

NTT西日本とステークホルダー

